**阿波おどり時計**

この時計台のフィギュアは、徳島の有名な阿波おどりを表しています。時計台は、徳島で最も賑わっている繁華街である紺屋町のバスシェルターの上にあります。地元の商店街振興組合連合会が1985年に時計を設置し、2001年に徳島市に寄贈しました。

午前10時から午後8時までの2時間ごとに、賑やかな祭りの音楽をバックに本物そっくりの踊り子が約5分間踊りを披露します。男性と女性の2つのグループに分かれています。長年にわたって大切にメンテナンスされてきた時計は、現在も良好な状態を保っています。ただし、繊細なメカニズムである踊り子は悪天候から保護する必要がある為、雨や強風時では登場しない場合があります。